市長		副市長		建設部長		財政課長		主管課長		課長補佐		検査者		設計者	

(08B0000003-0)

委託番号		設計年月日	令和 8年11月 2日
委託箇所	富谷市 成田九丁目 地内		
路線・河川名	市道成田西部線		

令和 8 年度
桜木大橋補修設計業務

富谷市

工期	令和 年 月 日	着工期日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日	竣工期限	令和 年 月 日
業務費	円 (消費税相当額 円)	業務価格	円

〈 概 要 〉

桜木大橋補修設計

支承取替設計	N= 1 橋
アンカーバー台座補修設計 沓座モルタル	N= 1 橋
上部工補修設計	N= 1 橋
地覆高欄補修設計	N= 1 橋

委　託　料　内　訳　表

費目・工種・細別等	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
桜木大橋補修設計	式	1			
調査	式	1			
調査計画	橋	1			第1号単価表
現地踏査	橋	1			第2号単価表
既存資料及び試験結果取りまとめ	橋	1			第3号単価表
補修設計	式	1			
支承取替設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第4号単価表
アンカーバー台座補修設計 沓座モルタル 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第5号単価表
上部工補修設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第6号単価表
地覆高欄補修設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第7号単価表

委　託　料　内　訳　表

費目・工種・細別等	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
施工計画	橋	1			第8号単価表
概算工事費の算出	橋	1			第9号単価表
打合せ	式	1			
打合せ等(土木設計業務)	業務	1			第10号単価表
直 接 費	式	1			
直接人件費	式	1			
直接経費	式	1			
旅費交通費(率分)	式	1			
電子成果品作成費	式	1			
その他	式	1			第1号明細表

委　託　料　内　訳　表

費目・工種・細別等	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
直接原価	式	1			
その他原価	式	1			
業務原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
業務価格	式	1			
消費税等相当額	式	1			
業務委託料	式	1			

第1号

その他 1式当たり明細表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
詳細調査	式	1				第2号明細表
機械経費	式	1				第3号明細表
安全費	式	1				第4号明細表
合　計	式	1				

第2号

詳細調査 1式当たり明細表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
舗装はつり調査	箇所	4				第14号単価表
塩化物イオン濃度試験 主桁、床板（はつり箇所）、下部工	試料	13				第15号単価表
コア試料採取	本	8				第16号単価表
中性化試験	試料	24				第17号単価表
合　計	式	1				

第3号

機械経費 1式当たり明細表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁点検車 ＢＴ－４００	日					第18号単価表
合 計	式	1				

富谷市

第4号

安全費 1式当たり明細表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
交通誘導警備員B	式	1				第19号単価表
合　計	式	1				

富谷市

第1号

調査計画 10橋当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（C） 4～5級	人					
技術員 3級	人					
合　計	橋	10				
単位当り	橋	1				

富谷市

第2号

現地踏査 10橋当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
合　計	橋	10				
単位当り	橋	1				

第3号

既存資料及び試験結果取りまとめ 1橋当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
合　計	橋	1				

第4号

支承取替設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
合　計	橋	1				

富谷市

第5号

アンカーバー台座補修設計 1橋当たり単価表

沓座モルタル
調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
合　計	橋	1				

第6号

上部工補修設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
技術員 3級	人					
合　計	橋	1				

第7号

地覆高欄補修設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
技術員 3級	人					
合　計	橋	1				

富谷市

第8号

施工計画 1橋当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
合　計	橋	1				

第9号

概算工事費の算出 1橋当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　　量	単　　価	金　　額	雑	摘　　要
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
合　計	橋	1				

富谷市

第10号 SC301010 J01

打合せ等(土木設計業務) 1業務当たり単価表

P3-2-1

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
打合せ(業務着手時) 打合せ等(土木設計業務)	回	1				第11号単価表
打合せ(中間打合せ) 打合せ等(土木設計業務)	回	1				第12号単価表
打合せ(成果物納入時) 打合せ等(土木設計業務)	回	1				第13号単価表
合 計	業務	1				
打合せ(業務着手時)の有無A = 01 計上する 打合せ(中間打合せ)回数B = 1		打合せ(成果物納入時)の有無C = 01 計上する 関係機関打合せ協議回数D = 0				

第11号 SC301012 J01

打合せ(業務着手時) 1回当たり単価表

打合せ等(土木設計業務)

P3-2-1

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
合 計	回	1				
打合せ区分A = 01 打合せ(業務着手時)						

第12号 SC301012 J02

打合せ(中間打合せ) 1回当たり単価表

打合せ等(土木設計業務)

P3-2-1

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
合 計	回	1				
打合せ区分A = 02 打合せ(中間打合せ)						

第13号 SC301012 J03

打合せ(成果物納入時) 1回当たり単価表

打合せ等(土木設計業務)

P3-2-1

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師 9～10級	人					
技師（A） 8級	人					
技師（B） 6～7級	人					
合 計	回	1				
打合せ区分A = 03 打合せ(成果物納入時)						

第14号

舗装はつり調査 1箇所当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
舗装はつり調査	箇所	1				
合 計	箇所	1				

第15号

塩化物イオン濃度試験 1試料当たり単価表

主桁、床板（はつり箇所）、下部工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
塩化物イオン濃度試験	試料	1				
合　計	試料	1				

第16号

コア試料採取 10本当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
技師（B） 6～7級	人					
技師（C） 4～5級	人					
技術員 3級	人					
諸雑費	%	10.0				
合　計	本	10				
単位当り	本	1				

第17号

中性化試験 1試料当たり単価表

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　量	単　価	金　額	雑	摘　要
中性化試験	試料	1				
合　計	試料	1				

第18号

橋梁点検車 1日当たり単価表

ＢＴ－４００

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数　　量	単　　価	金　　額	雑	摘　　要
橋梁点検車　賃料 オペレータ費用を含む 積載荷重300ｋｇ　地上高約16m　地下深さ約17m	台・日	1				
軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	60				
合　計	日	1				

第19号 S252602 J01

交通誘導警備員B 1式当たり単価表

Ⅱ-5-20-1

名称 ・ 規格 ・ 条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
交通誘導警備員B	人					
合 計	式	1				
配置人員(人)A = 3			必要日数(日)B = 2			

積　算　情　報　表

(08B0000003-0)

項　　目	内　　容	項　　目	内　　容
積算区分	委託		
変更回数	当初		
積算基準ﾊﾟﾀｰﾝ	42:令和8年度国交省諸経費改訂(消費税10%)R8週休2日補正		
施行主体名	富谷市		
設計書名(1行目)	桜木大橋補修設計業務		
設計書名(2行目)			
設計書名(3行目)			
委託箇所	富谷市　成田九丁目　地内		
路線・河川名	市道成田西部線		
委託番号			
[設計] 種類(電子成果品作成費)	1：概略設計，予備設計又は詳細設計		
[設計]旅費交通費	1:率計上有り(宿泊、滞在を伴わない業務の場合)【土木設計業務】		
設計年度	令和08年度		
設計年月日	令和08年11月02日		
単価適用日付	令和08年11月01日 (97)		
単価適用地区	01 地区		
着工年月日	令和　年　月　日		
竣工期限	令和　年　月　日		
工期開始	令和　年　月　日		
工期終了	令和　年　月　日		
工期日数	0日		

令和８年度　桜木大橋補修設計業務
（特記仕様書）

本業務の施行に当っては、宮城県土木部発行共通仕様書（土木部工事委託編）に基づき実施するものとし、同仕様書に付する特記及び追加事項は、本特記仕様書とする。

第１条（目的）

本業務は富谷市橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁補修設計業務を行うものである。

橋梁補修設計業務は、橋梁定期点検及び橋梁長寿命化修繕計画の資料、現地調査（橋梁点検車等を使用）、既存の関連資料に基づき、補修工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計し、工事発注に必要な図面・報告書を作成することを目的としている。

第２条（疑義）

本特記仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者との協議の上対応するものとする。

第３条（業務着手）

本業務を実施するにあたり、契約締結後速やかに各号に掲げる書類を発注者に提出し、承認を受けるものとする。

(1) 業務計画書
(2) 着手届
(3) 工程表
(4) 管理技術者及び照査技術者
(5) その他、発注者が必要と認める書類

第４条　（履行期間）

履行期間は、契約締結の翌日から令和９年３月３１日までとする。

なお、履行期間の延伸が必要な場合は、監督員と協議するもの。

第５条　（実施体制）

受注者は、本業務を円滑かつ確実に履行するため、各号に掲げる要件を満たす技術者を配置しなければならない。

(1) 管理技術者:技術士（総合技術監理部門又は建設部門:鋼構造及びコンクリート及びコンクリート診断士の資格を有し、高度な技術と十分な実務経験を有する

ものでなければならない。

(2) 照査技術者: 技術士（総合技術監理部門又は建設部門:鋼構造及びコンクリート及びコンクリート診断士の資格を有し、高度な技術と十分な実務経験を有するものでなければならない。

第6条（関係官公庁への手続き）

本業務の遂行のために関係官公庁との手続き等が必要な場合は、受注者が代行するものとする。

第7条（土地の立ち入り）

受注者は、現地調査を行うにあたり、第三者の土地・建物又は工作物に立ち会う場合は、発注者と協議の上その関係者と連絡を取り承諾を得た上で行うものとする。

また、現地にて第三者とのトラブル等が発生した場合は、速やかに発注者に報告し、指示にしたがうものとする。

第8条（対象橋梁）

本業務詳細調査・設計の対象とする橋梁の補修設計項目及び調査項目等については、下記に示すものとする。

橋　名	設 計 項 目	調 査 項 目
桜木大橋	・上部工補修（主桁）設計 ・支承取替設計 ・地覆高欄補修設計 ・アンカーバー台座補修設計	・既存資料により復元一般図及び補修一般図作成（必要に応じて） ・支承部詳細調査(橋梁点検車使用) ・はつり調査 ・上部工（主桁）・床板上面（はつり部分）コンクリート調査（塩化物） ・下部コンクリート調査（塩化物・中性化） ※調査の詳細は次頁に示す。

第9条（詳細調査）

(1) 現地踏査

現地調査計画書を作成するために現地を踏査するもので、詳細調査時等に必要となる機材の確認や運搬経路、交通量、想定される交通規制（交通整理）等必要な現場の概況を確認する。

(2) 調査計画

業務の目的や内容、既存点検資料及び現地踏査結果資料等を基に、調査業務の作業

方針を確立させる。

(3) 形状調査及び一般図作成

現況形状は行わないものとする。

また、復元一般図作成（CAD 図等）は既存竣工図（PDF）等を利用し作成する。

(4) 変状調査

変状調査については、行わないものとする。

また、最新の点検調書を基に設計項目の変状の確認を行い、調査結果の取りまとめを行う。

(5) 支承部調査

支承部の劣化・変状については、点検調書で確認されている支承線に於いて、橋梁点検車を使用して調査・点検を行う。

また、支承の寸法計測及びアンカーバー台座補修のための台座の寸法計測を行う。

(6) 既存資料及び調査結果の取りまとめ

既存資料及び調査結果について取りまとめ、設計項目の劣化状況について『宮城県橋梁点検マニュアル』（以下マニュアルと称す）に基づき、健全度ランクを判定するとする。

※調査箇所等については、事前に監督員と協議するものとする。

第 10 条　補修設計

(1) 設計計画

特記仕様書に記載されている業務の目的および内容、発注者より貸与された既存資料を基に、業務の作業計画を立て、業務計画書を作成する。

(2) はつり調査（舗装）

はつり調査は全４箇所にて実施し、対象位置は各径間の損傷部（ポットホール・土砂噴出発生箇所）とする。

また、第４径間については明らかな損傷は見られないものの、床板上面コンクリート調査（塩化物イオン濃度試験）における損傷部と健全部の比較データを取得することを目的として、はつり調査を実施する。

なお、調査後の復旧費用についても本歩掛に含むものとする。

(3) コンクリート調査（塩化物イオン濃度試験）

上部工においてはドリル削孔法による試料採取を基本とし、下部工においては採取したコア試料を用いて試験を実施する。実施箇所は以下のとおりとする。

主　　桁：第３径間における「うき」確認箇所（650 ㎜×150 ㎜）　計１箇所

床板上面：ポットホールおよび土砂噴出の発生箇所、ならびに第４径間の健全部（はつり調査位置）　計４箇所

下 部 工：Ａ１橋台（１箇所)、Ｐ１橋脚（２箇所)、Ｐ２橋脚（２箇所)、Ｐ３橋脚（２箇所)、Ａ２橋脚（１箇所）にて実施する。　計８箇所

※下部工はコア試料にて行う。

(4) コンクリート調査（中性化試験）

下部工（Ａ１・Ａ２橋台、Ｐ１～Ｐ３橋脚）において剥離および鉄筋露出が確認されるため、中性化深さの測定を実施する。

下部工については、コア試料を採取し、同一のコア試料を用いて「塩化物イオン濃度試験」および「中性化試験」を併せて実施する。

(5) 支承取替設計

既存資料を基に劣化・変状に対する対策工法の検討、設計図作成、取替設計計算、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

劣化・変状に伴う支承の取替及び移動（支承部支点移動）等を行うものであり、設計に必要な構造計算等を含む。

(6) アンカーバー台座（沓座モルタル）補修設計

アンカーバー台座の損傷はＡ１橋台、Ｐ２橋脚終点側の支承間計１２箇所、沓座モルタルの損傷はＡ２橋台Ｇ１の劣化・変状に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

(7) 上部工補修設計（跨道部）

既存資料およびコンクリート調査結果を基に、劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算書、照査および報告書作成を行う。

(8) 地覆高欄補修設計（跨道部）

既存資料を基に、劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算書、照査および報告書作成を行う。

(9) 施工計画

施工計画として工程計画、施工要領、施工計画図（数量計算を含む）を作成する。
応力計算が伴う仮橋、締切工等は含まない。

(10) 概算工事費の算出

各種詳細設計により得られた概算工事費（単価）及び数量を基に仮設費を含めた橋梁全体の概算工事費を算出する。なお、作成に当っては土木工事標準積算基準及び土木設計マニュアルに準拠して作成する。資材の見積もり徴収（3 社以上）を含む。

第 11 条　成果品の提出

本業務の成果品は以下のものとする。

1、概要版（A3）	:2 部（電子データ及び出力したもの）
2、調査結果	:2 部（電子データ及び出力したもの）
3、調査・踏査写真	:2 部（電子データ及び出力したもの）
4、設計図	:2 部（電子データ及び出力したもの）
5、数量計算	:2 部（電子データ及び出力したもの）
6、報告書	:2 部（電子データ及び出力したもの）

7、その他監督員の指示するもの

第 12 条　貸与資料

本業務の貸与資料は以下のものとする。

1、橋梁台帳
2、橋梁点検成果資料
3、その他業務履行上必要な発注者の所有する資料

第 13 条　打合せ

打合せについては，業務着手時，業務の主要な区切り（中間１回）及び業務完了時に行うものとする。

第 14 条　緊急対応の判断

調査する橋梁に第三者等へ被害の恐れが懸念される状態、構造上安全性が著しく損なわれている状態等が確認された際には、速やかに監督員に報告し、対応を協議する。

第 15 条　安全管理

交通状況に即した適切な保安施設を設けるなどして、安全管理に努めるものとする。
緊急連絡体制を事前に構築し、その体制に基づいて事故発生時等は迅速に必要な対応

を行うものとする。交通誘導警備員Ｂについては、６人を想定している。
（車道２人，歩道１人の１日計３人で，作業としては２日を想定している。）
なお、交通規制に伴う安全施設費が必要となった場合は、調査職員と協議するもの。

第 16 条　詳細調査単価

舗装はつり調査以外の詳細調査については、福島県が公表している「橋梁補修調査設計業務委託積算基準（令和７年１０月１日適用)」に記載の単価を準用しております。

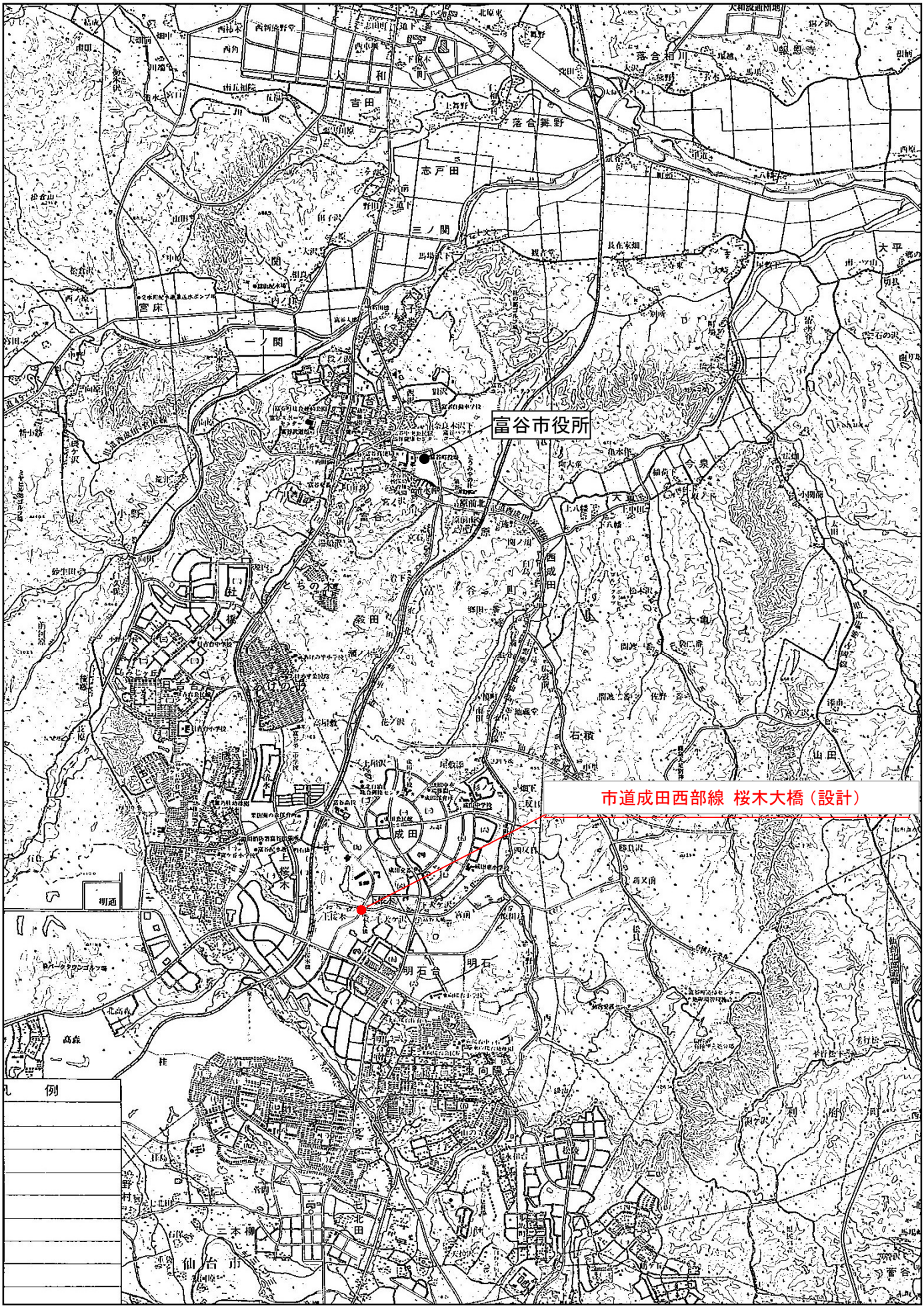
舗装はつり調査については、見積単価となりますので貴社の算出した費用を計上願います。

第 17 条　橋梁点検車の単価

福島県が公表している「令和８年度土木事業単価表」に記載の単価を準用しております。

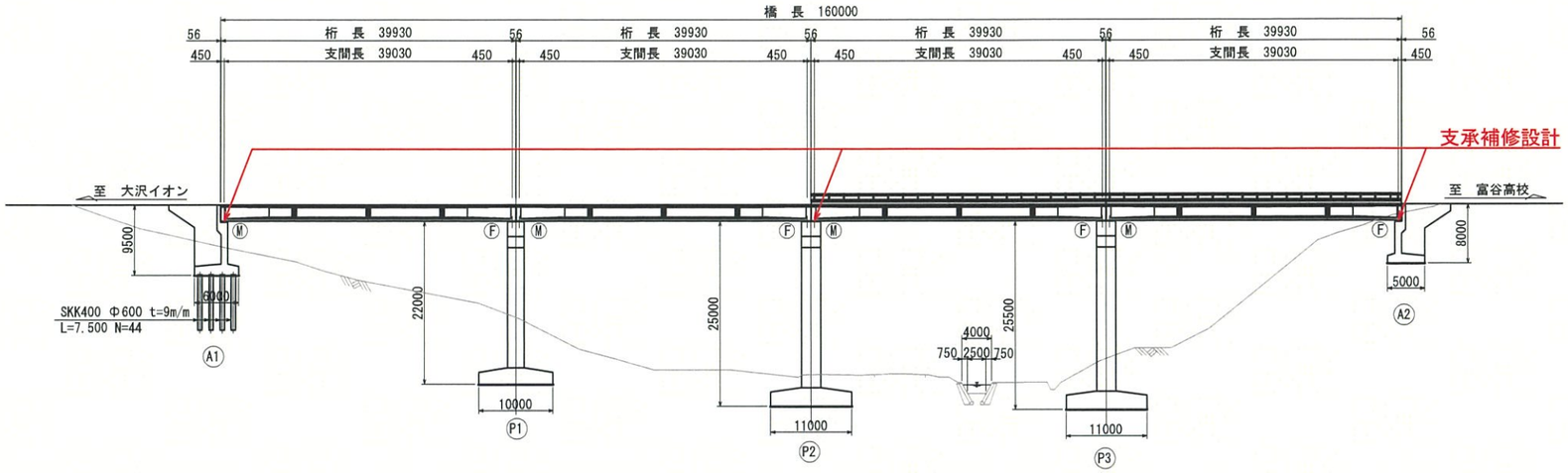
位　置　図

S=1:50,000

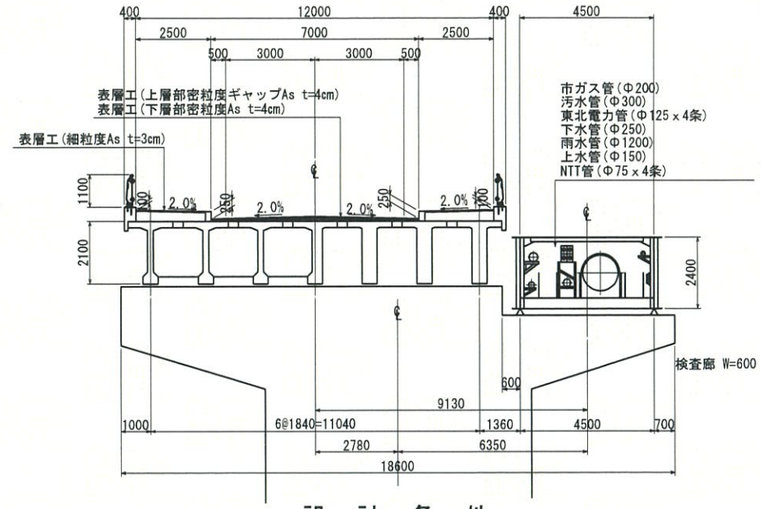


桜木大橋 補修一般図

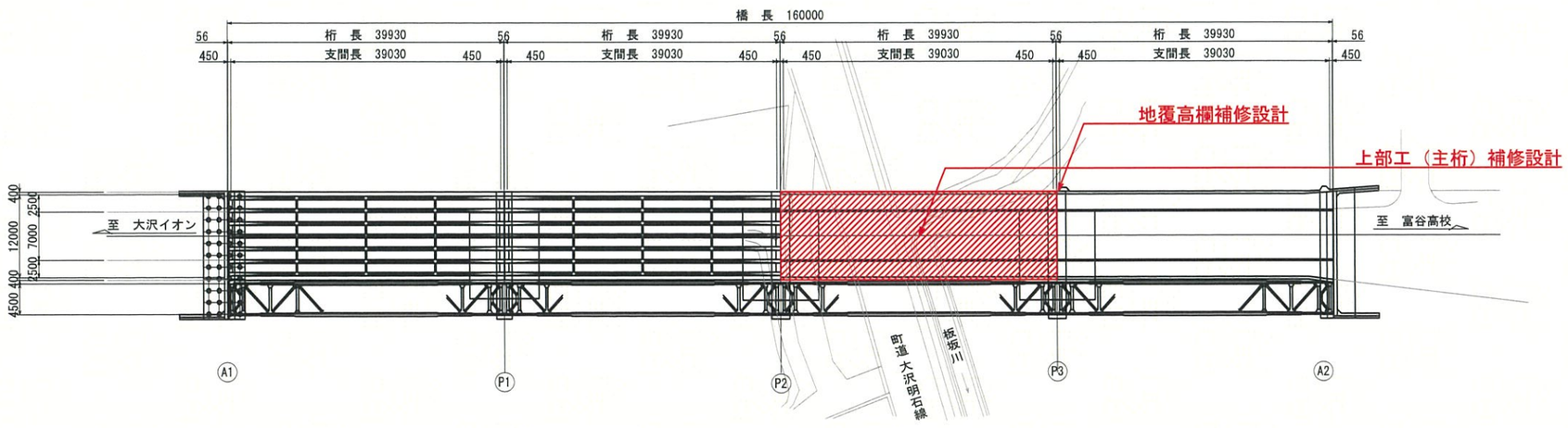
側 面 図 S=1：400



断 面 図 S=1：100



平 面 図 S=1：400



設 計 条 件

上部工	形 式	４径間ポストテンションＴ桁橋
	橋 長	Ｌ＝ 160.000m
	支 間 長	Ｌ＝ 4 @ 39.030m
	有効幅員	車道 W=7.000m、歩道 W=2.500m
	橋 格	１等橋 (TL-20)
	平面線形	直線
	斜 角	90°
	縦断勾配	0.566%
	横断勾配	2.0% 直線勾配
	舗 装	車道 アスファルト舗装 t=8cm
		歩道 アスファルト舗装 t=3cm
	支 承	ゴム支承
添架橋	形 式	単純非合成下路式鋼鈑桁
	橋 長	Ｌ＝ 160.000m
	支 間 長	Ｌ＝ 4 @ 39.030m
下部工	形 式	逆Ｔ式橋台、張出短形式橋脚
	基 礎	直接基礎、打込み式工法

補修項目一覧表

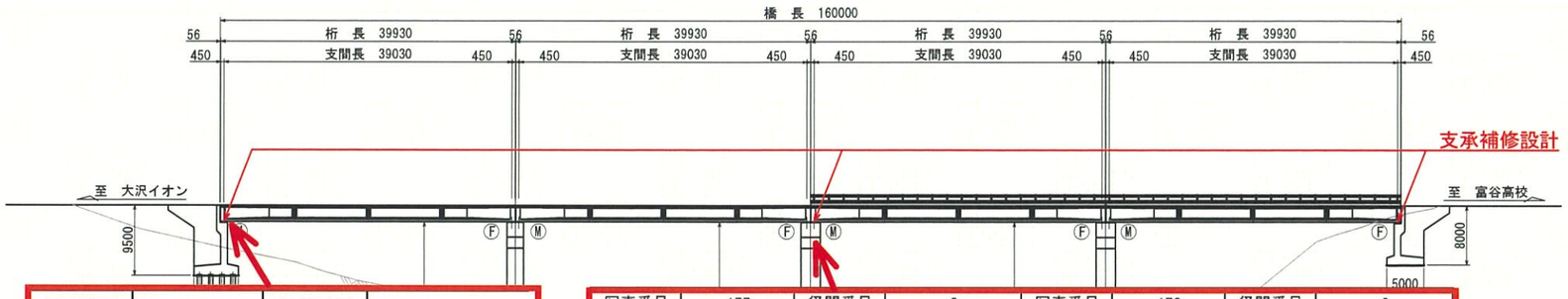
工 種	種 別	仕 様
橋梁補修工	上部工(主桁)補修工	跨道部(第3径間)G6、G7起点側
	支承補修工	支承再設置(A1橋台G6、P2橋脚G7) 沓座モルタル (A2橋台G1) アンカーバー台座(A1橋台、P2橋脚終点側)
	地覆高欄補修工	跨道部(第3径間)

工事番号	号		
路線名	市道 成田西部 線		
施工地名	黒川 郡 町村区 成田 地内		
工事名	平成 年度 工事（ 工区）		
図面名	桜木大橋 補修一般図		
縮尺	図 示	位置	No. ～No.
設計者		設計年度	
富谷市		図番	地区番号 ⊘ 当該番号 ⊘

該当箇所の点検調書抜粋

桜木大橋 補修一般図

側面図 S=1：400



写真番号	15	径間番号	1
部材名	支承本体	要素番号	0401
損傷の種類	支承部の機能障害	損傷程度	e



支承のずれ：A1橋台G6

前回損傷程度
e
メモ
支承本体に支承部の機能障害が見られる。 沓座モルタル Bm0401 ㉓変形・欠損-e

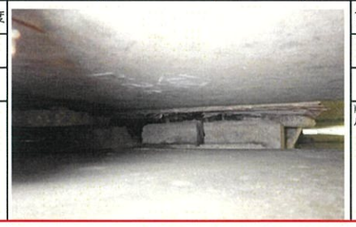
写真番号	177	径間番号	3
部材名	支承本体	要素番号	0701
損傷の種類	支承部の機能障害	損傷程度	e



支承脱落：P2橋脚G7

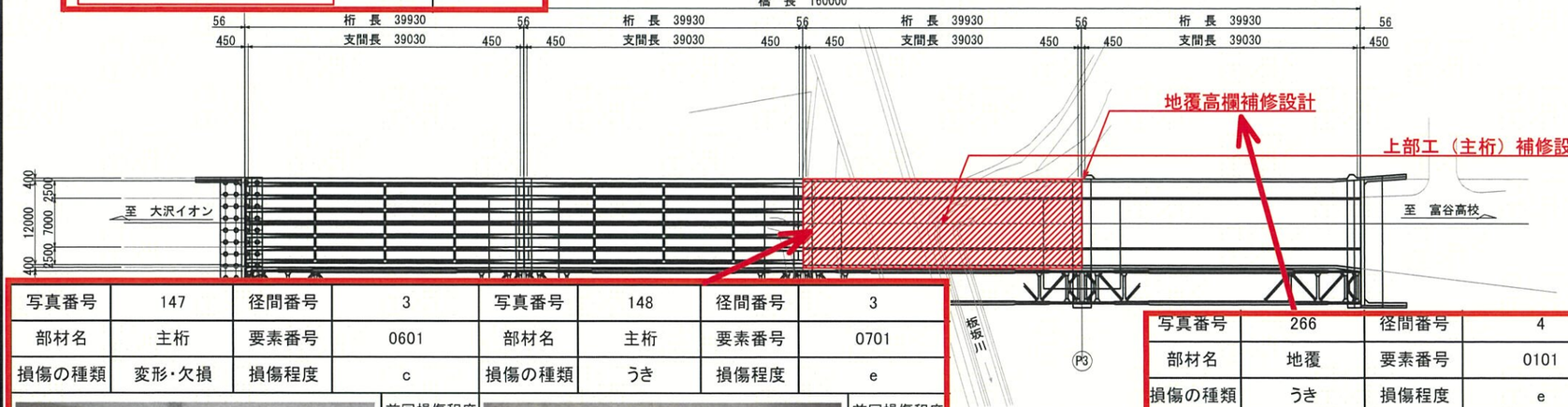
前回損傷程度
e
メモ
支承本体に支承部の機能障害が見られる。

写真番号	178	径間番号	3
部材名	支承本体	要素番号	0701
損傷の種類	支承部の機能障害	損傷程度	e



アンカーバー台座：A1橋台、P2橋脚終点側
沓座モルタル：A2橋台G1

前回損傷程度
e
メモ
前写真の別アングル写真



写真番号	147	径間番号	3	写真番号	148	径間番号	3
部材名	主桁	要素番号	0601	部材名	主桁	要素番号	0701
損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	うき	損傷程度	e



前回損傷程度
c
メモ
主桁に欠損が見られる。 [100mm × 70mm × 10mm]



前回損傷程度
–
メモ
主桁にうきが見られる。 [650mm × 150mm] ⑥ひびわれ-d [0.3mm/500mm]

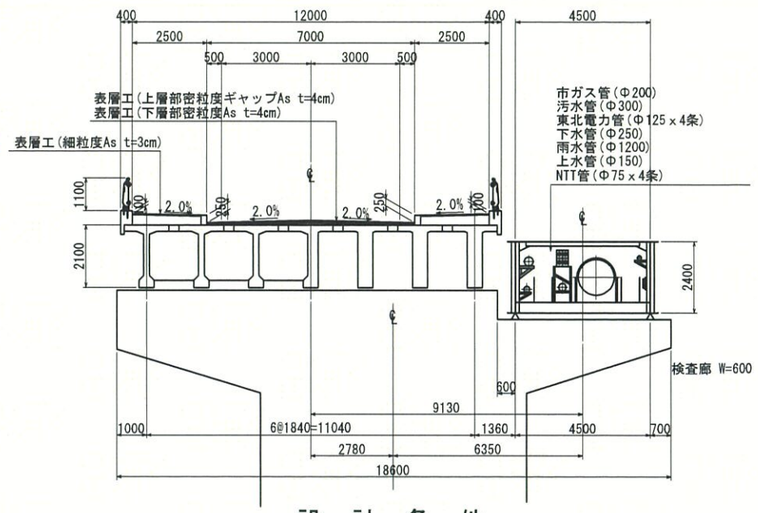
上部工（主桁）：第3径間G6・G7起点側

写真番号	266	径間番号	4
部材名	地覆	要素番号	0101
損傷の種類	うき	損傷程度	e



前回損傷程度
–
メモ
地覆にうきが見られる。 [300mm × 600mm]

断面図 S=1：100



設計条件

上部工	形式	４径間ポストテンションＴ桁橋
	橋長	Ｌ＝ 160.000m
	支間長	Ｌ＝ 4 @ 39.030m
	有効幅員	車道 W=7.000m、歩道 W=2.500m
	橋格	１等橋（TL-20）
	平面線形	直線
	斜角	90°
	縦断勾配	0.566%
	横断勾配	2.0% 直線勾配
	舗装	車道 アスファルト舗装 t=8cm
		歩道 アスファルト舗装 t=3cm
	支承	ゴム支承
添架橋	形式	単純非合成下路式鋼鈑桁
	橋長	Ｌ＝ 160.000m
	支間長	Ｌ＝ 4 @ 39.030m
下部工	形式	逆Ｔ式橋台、張出短形式橋脚
	基礎	直接基礎、打込み式工法

補修項目一覧表

工種	種別	仕様
橋梁補修工	上部工（主桁）補修工	跨道部（第3径間）G6、G7起点側
	支承補修工	支承再設置（A1橋台G6、P2橋脚G7） 沓座モルタル（A2橋台G1） アンカーバー台座（A1橋台、P2橋脚終点側）
	地覆高欄補修工	跨道部（第3径間）

工事番号	号
路線名	市道 成田西部 線
施工地名	黒川 新町村区 成田 地内
工事名	平成 年度 工事（ 工区）
図面名	桜木大橋 補修一般図
縮尺	図示
設計者	
富谷市	

位置 No. ～No.
設計年度
図番 成果番号 当該番号

参考歩掛

委 託 料 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘　　要		
桜木大橋補修設計	式	1					
調査	式	1					
調査計画	橋	1			第1号単価表		
現地踏査	橋	1			第2号単価表		
既存資料及び試験結果取りまとめ	橋	1			第3号単価表		
補修設計	式	1					
支承取替設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第4号単価表		
アンカーバー台座補修設計 沓座モルタル 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第5号単価表		
上部工補修設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第6号単価表		
地覆高欄補修設計 調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む	橋	1			第7号単価表		

委 託 料 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘　　要
施工計画	橋	1			第8号単価表
概算工事費の算出	橋	1			第9号単価表
打合せ	式	1			
打合せ等(土木設計業務)	業務	1			第10号単価表
直 接 費	式	1			
直接人件費	式	1			
直接経費	式	1			
旅費交通費(率分)	式	1			
電子成果品作成費	式	1			
その他	式	1			第1号明細表

その他 1式当たり明細表

第1号　　A60000 A01

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘　　要
詳細調査	式	1				第2号明細表
機械経費	式	1				第3号明細表
安全費	式	1				第4号明細表
合　計	式	1				

第2号　　A00000000001 A01

詳細調査 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装はつり調査	箇所	4				第14号単価表
塩化物イオン濃度試験 主桁、床板(はつり箇所)、下部工	試料	13				第15号単価表
コア試料採取	本	8				第16号単価表
中性化試験	試料	24				第17号単価表
合 計	式	1				

第3号　　A00000000002 A01

機械経費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁点検車 BT－400	日	2				第18号単価表
合 計	式	1				

調査計画 10橋当たり単価表

第1号　　B00000000001 A01

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘　　要
主任技師 9～10級	人	0.2				
技師(A) 8級	人	1				
技師(C) 4～5級	人	1				
技術員 3級	人	1				
合 計	橋	10				
単位当り	橋	1				

第2号　　B00000000002 A01

現地踏査 10橋当たり単価表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師 9～10級	人	2.5				
技師(A) 8級	人	2.5				
技師(B) 6～7級	人	2.5				
合 計	橋	10				
単位当り	橋	1				

第3号　　B00000000003 A01

既存資料及び試験結果取りまとめ 1橋当たり単価表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師 9～10級	人	1				
技師(A) 8級	人	1.5				
技師(B) 6～7級	人	2.5				
合 計	橋	1				

第4号　　B00000000004 A01

支承取替設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(B) 6～7級	人	1.5				
技師(C) 4～5級	人	4.5				
合 計	橋	1				

第5号　B00000000005 A01

アンカーバー台座補修設計 1橋当たり単価表

沓座モルタル
調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(B) 6～7級	人	2				
技師(C) 4～5級	人	5				
合 計	橋	1				

第6号　　B00000000006 A01

上部工補修設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(A) 8級	人	0.6				
技師(B) 6～7級	人	2.4				
技師(C) 4～5級	人	3				
技術員 3級	人	3				
合 計	橋	1				

第7号　　B00000000007 A01

地覆高欄補修設計 1橋当たり単価表

調査計画、設計図、数量計算、照査、報告書作成を含む

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(B) 6～7級	人	1.2				
技師(C) 4～5級	人	3.6				
技術員 3級	人	2.4				
合 計	橋	1				

第8号　　B00000000008 A01

施工計画 1橋当たり単価表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(A) 8級	人	1				
技師(B) 6～7級	人	2				
技師(C) 4～5級	人	2				
合 計	橋	1				

第9号　　B00000000009 A01

概算工事費の算出 1橋当たり単価表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(A) 8級	人	1				
技師(B) 6～7級	人	2				
技師(C) 4～5級	人	2				
合 計	橋	1				

第16号　　B00000000012 A01

コア試料採取 10本当たり単価表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師(B) 6～7級	人	0.5			1	
技師(C) 4～5級	人	1.5			1	
技術員 3級	人	1			1	
諸雑費	%	10				
合 計	本	10				
単位当り	本	1				

第18号　　B00000000014 A01

橋梁点検車 1日当たり単価表

BT－400

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁点検車 賃料 オペレータ費用を含む 積載荷重300kg 地上高約16m 地下深さ約17m	台・日	1				
軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	60				
合 計	日	1				